

2022年3月3日



被災経験を糧に支援機関と事業者が一体で取り組む 地域の事例を全国で初めて取りまとめました

～事業継続力強化計画モデル事例集～

中国経済産業局では、中小企業の自然災害等に対する事前対策を促進するため、「事業継続力強化計画」認定制度を通じて防災・減災対策を支援しています。

この度、本制度を全国により普及させることと、計画策定に広く活用いただくことを目的に、被災経験を糧に支援機関と事業者が一体となって、事業継続力強化に取り組む地域の優良事例を取りまとめましたのでお知らせします。

地域一体となった取り組みをまとめたものは、全国で初めてです。

1. 事業継続力強化計画制度について

事業継続力強化計画制度とは、中小企業の自然災害等に対する事前対策を促進するため、中小企業が行う防災・減災等の事前対策に関する計画を、中小企業等経営強化法に基づき国が認定する制度です。令和4年1月末時点で全国では38,038件、中国地域では2,520件の計画が認定されています。(制度概要は裏面)

2. 事例集の内容

平成30年7月豪雨の被災経験を糧に、支援機関及び事業者が一体となって、事業継続力強化計画の策定等に取り組む、広島県の呉広域商工会地域に着目し、事例として取り上げました。呉広域商工会は、事業継続力強化支援計画^(※)の中で、被災事業者を中心に計画の策定支援を行うことを位置付けています。

(※)小規模事業者支援法に基づき、商工会又は商工会議所が市町村と共同で行う小規模事業者の事業継続力強化を支援する事業についての計画を、都道府県知事が認定する制度。

本事例集は、被災経験から得た教訓を計画に盛り込み着実に実践されている優良事例をとりまとめたもので、全国の支援機関や事業者の皆様に広く活用されることを期待しています。

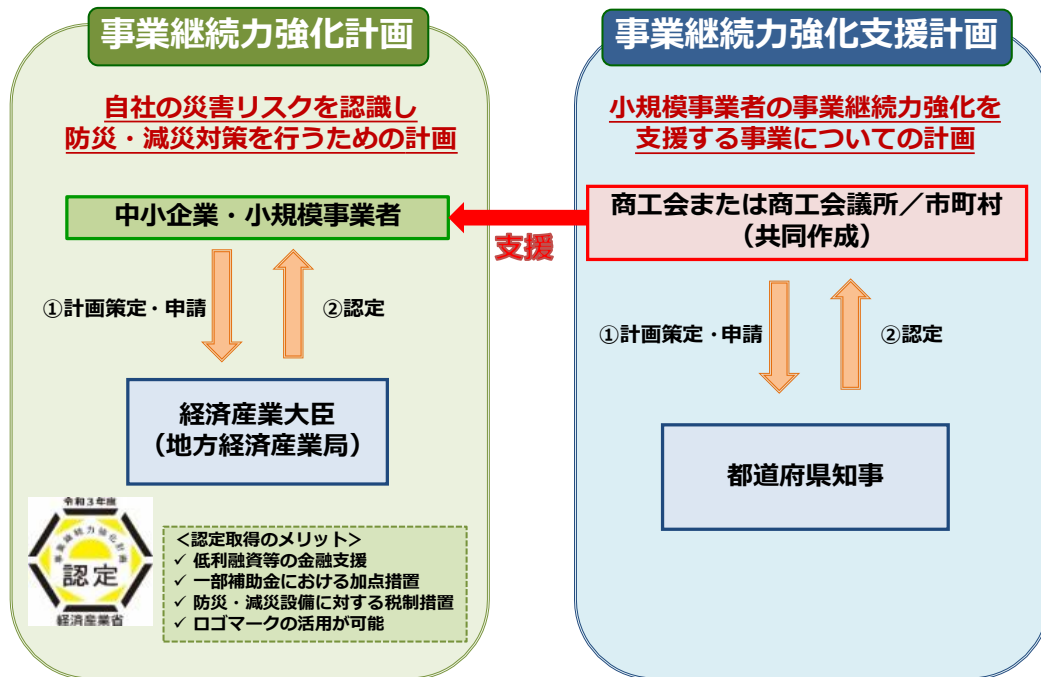
3. 公表資料

別紙資料をご参照ください。

[事業継続力強化計画モデル事例集～被災経験から見えてきたこと～](#)



事業継続力強化計画・事業継続力強化支援計画の概要



(本発表資料のお問合せ先)
産業部中小企業課長 浜本 幸男
担当者: 水原、脇谷
電話: 082-224-5661